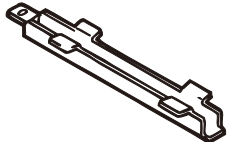
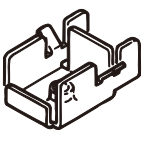
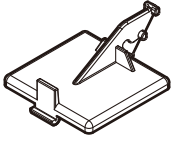
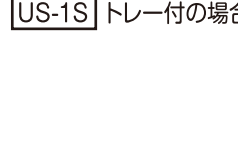
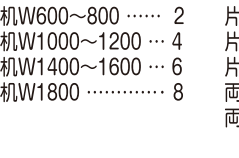


PLUS

US-1・US-1S

デスク組立説明書

平机・片袖机・両袖机

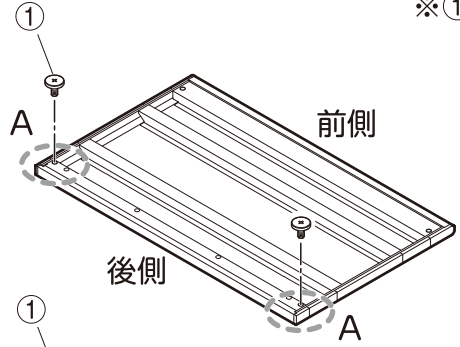
組立用パーツ・ネジ一覧					
	①	②	③	④	⑤
					
	段付ネジ	ジョイントブラケットSX	ジョイントブラケットS-1	US-1 離れ止めクリップ	中間軸受け
平机	2	—	—	平机W1000～1200 …… 2 平机W1400～1600 …… 3 平机W1800 …… 4	—
片袖机	3	1	1	片袖机W1000～1200 …… 1 片袖机W1400～1600 …… 2	平机W1000～1600 …… 1 平机W1800～2400 …… 2
両袖机	4	2	2	両袖机 …… 1	—
	Ⓐ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ
					
	六角十字穴付ボルト M6×10	US-1 トラスタッピングネジ 呼4×10	バネ平座組ボルト M6×16	トラス小ネジ (白) M6×16	ナットキャップ
平机	4	—	2	W1000～1600 …… 5 W1800 …… 6 W2000・2400 …… 7	—
片袖机	7	1	1	—	片袖机… 2 両袖机… 4
両袖机	10	2	—	—	—
	Ⓑ	Ⓙ	Ⓚ	Ⓛ	Ⓜ
					
	トラス小ネジ M4×10	US-1 平机W1000～1200 …… 7 平机W1400～1600 …… 9 平机W1800 …… 11 片袖机W1000～1200 …… 4 片袖机W1400～1600 …… 6 両袖机 …… 3	US-1S トレー付の場合 平机W600～800 …… 2 平机W1000～1200 …… 4 平机W1400～1600 …… 6 平机W1800 …… 8	片袖机W1000～1200 …… 2 片袖机W1400～1600 …… 4 片袖机W1800 …… 6 両袖机W1400～1600 …… 2 両袖机W1800 …… 4	—

1

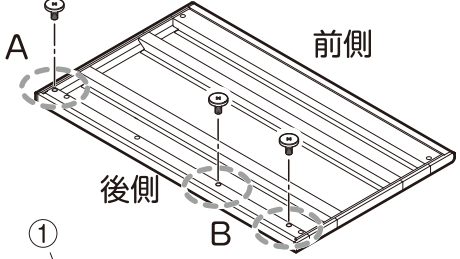
天板固定パーツの取付

※①段付ネジは脚に同梱されています。

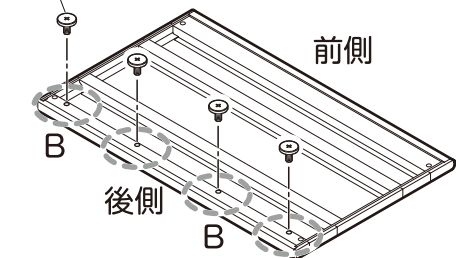
■平机
天板A部2カ所に①段付ネジを固定してください。(A詳細図参照)

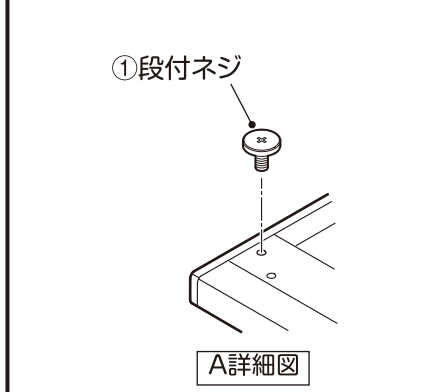


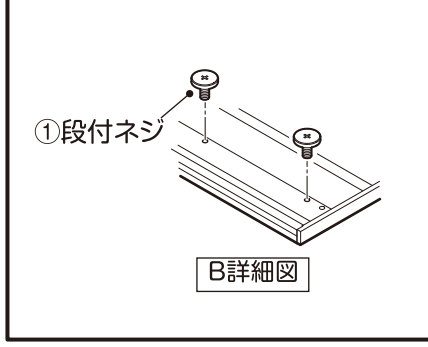
■片袖机
天板A・B部3カ所に①段付ネジを固定してください。(A・B詳細図参照)



■両袖机
天板B部4カ所に①段付ネジを固定してください。(B詳細図参照)







2

幕板・ダクト受けの取付

W2000
W2400
中央部以外

W2400用脚 識別シール
W2400用

W2400 高荷重用 脚

ダクト受け

幕板上部

⑤ 中間軸受け

ダクト受けを幕板に掛けます。
※W1000～1600は1箇所
W1800は2箇所
W2000・2400は3箇所

2番目

幕板

脚

US-1及び
W2000
W2400の
中央部のみ

サイドカバー蓋

サイドカバー

スペーサー

ダクト受け

幕板上部

W2000・2400中央部以外
幕板上部に引っ掛けたダクト受けに
⑤ 中間軸受けを取り付けます。

W2000・2400中央部のみ
幕板上部に引っ掛けたダクト受けにサイドカバーと
スペーサーをⒺネジで固定します。
最後にサイドカバー蓋をはめ込みます。
※左右取り付けてください。

4～5mm

2番目の掛け穴

D詳細図

3

連動ユニットの取付(US-1のみ)

連動ユニットを脚または袖キャビネット上面にⒺ及びⒸネジにて固定してください。

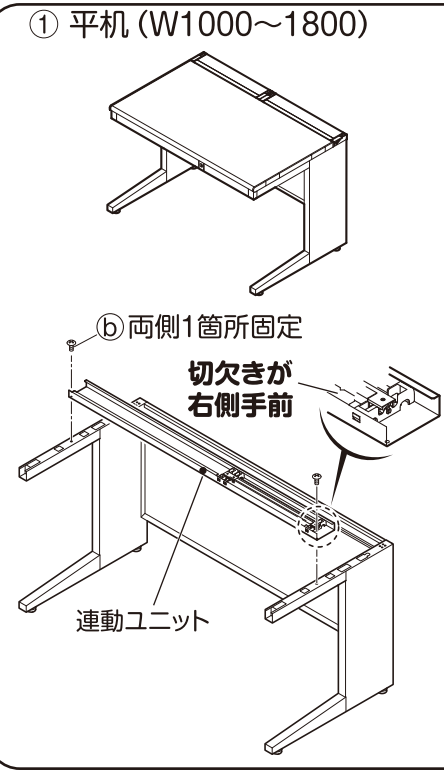
①平机 : 両側1箇所固定 (Ⓔネジ)

②片袖机 : 脚側1箇所 (Ⓔネジ)、袖キャビネット側1箇所固定 (Ⓒネジ)

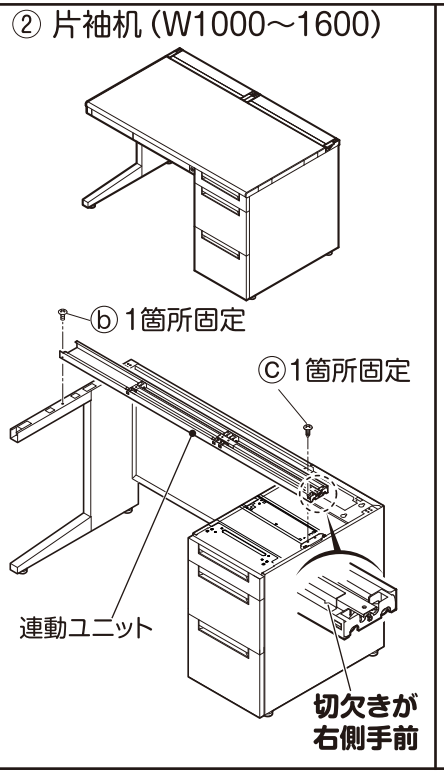
③両袖机 : 袖キャビネット両側手前1箇所固定 (Ⓒネジ)

※連動ユニットの左右の向きに注意してください。(△の切欠きが付いているほうが**右側手前**になります)

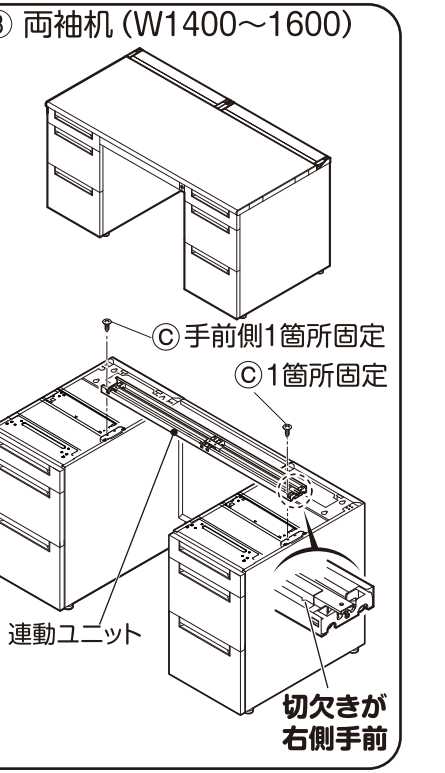
① 平机 (W1000～1800)



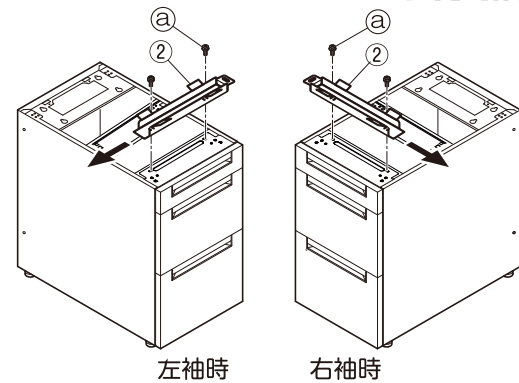
② 片袖机 (W1000～1600)



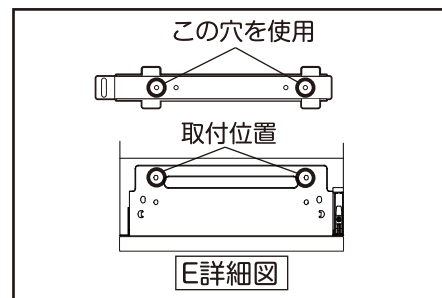
③ 両袖机 (W1400～1600)



4 ジョイントブラケットSXの取付(袖机)



②ジョイントブラケットSXを①ボルトで固定してください。(取付位置注意E詳細図参照)



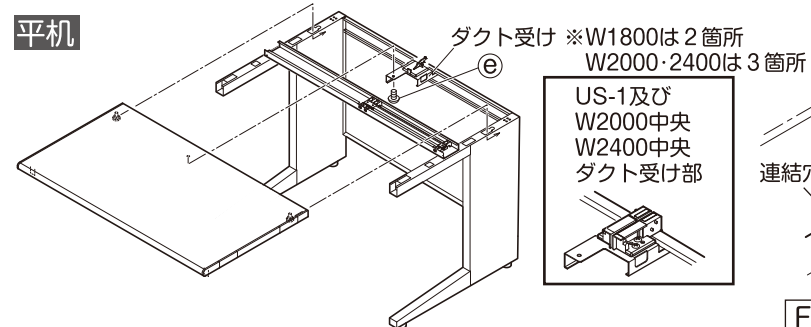
ポイント

②ボルトで仮止めしたあと矢印 → 方向(外側)に寄せて固定してください。

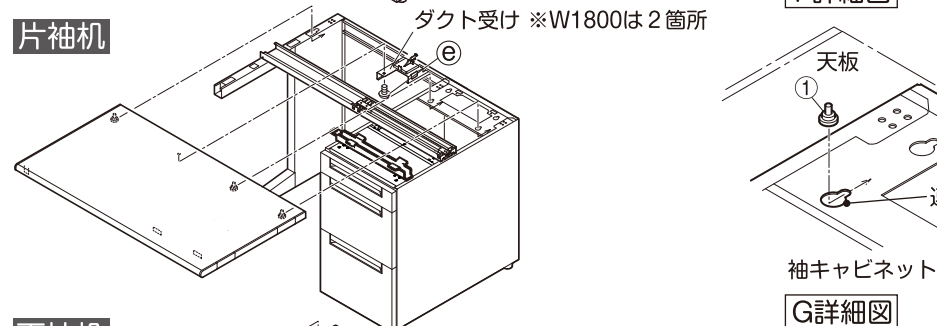
5 天板の取付 (※US-1 Sは連動ユニットは付いていません)

天板に取り付けた①段付ネジを脚又は袖キャビネットの上後部連結穴に差し込みます。(F・G詳細図参照)
平机及び片袖机の脚側は、脚アーム下側から④ボルトで固定してください。(H詳細図参照)
最後にダクト受けを天板裏の穴位置に合わせて⑤ネジで固定してください。

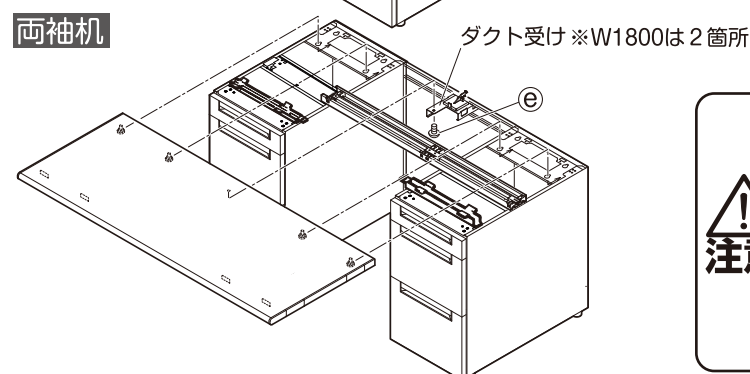
平机



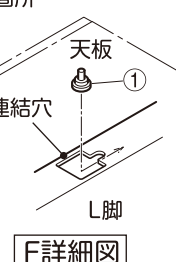
片袖机



両袖机



US-1及びW2000中央W2400中央ダクト受け部



H詳細図

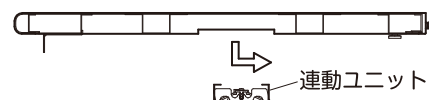
F詳細図

G詳細図

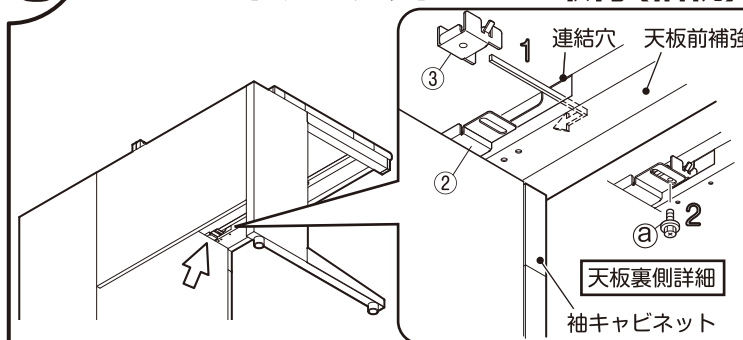
US-1 (連動ユニット付の場合)

天板をデスク本体に乗せる際、天板右側の切欠き部が連動ユニットの上にくるように乗せてください。

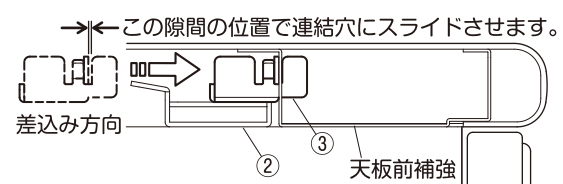
位置がずれると補強等につぶかり、連動ユニットが変形する可能性があります。



6 ジョイントブラケットS-1の取付(袖机)



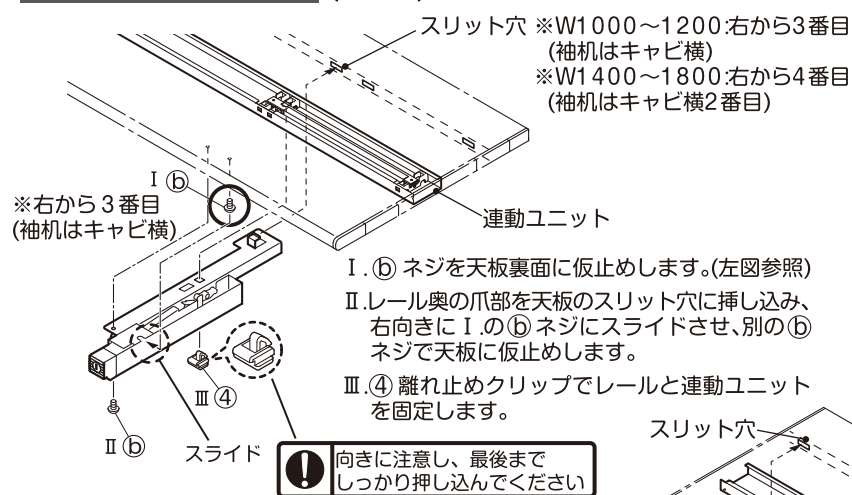
1. 天板前補強部(裏面)の連結穴に③ジョイントブラケットS-1を差し込み、矢印方向(キャビネット側)にスライドさせてください。
2. ②ジョイントブラケットSXのジョイント穴と、③ジョイントブラケットS-1のジョイント穴を合わせ、④ネジで固定してください。



7 トレーレールの取付

※US-1 各種サイズのレール取付け位置は別紙参照(Z8420673)
※US-1Sの場合は『左レールの取付』説明部のみ参照ください。

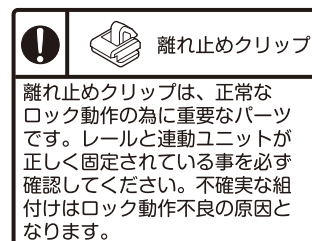
マスターレールの取付 (US-1)



- I. ⑤ネジを天板裏面に仮止めします。(左図参照)
- II. レール奥の爪部を天板のスリット穴に挿し込み、右向きに I. の⑤ネジにスライドさせ、別の⑥ネジで天板に仮止めします。
- III. ④ 離れ止めクリップでレールと連動ユニットを固定します。

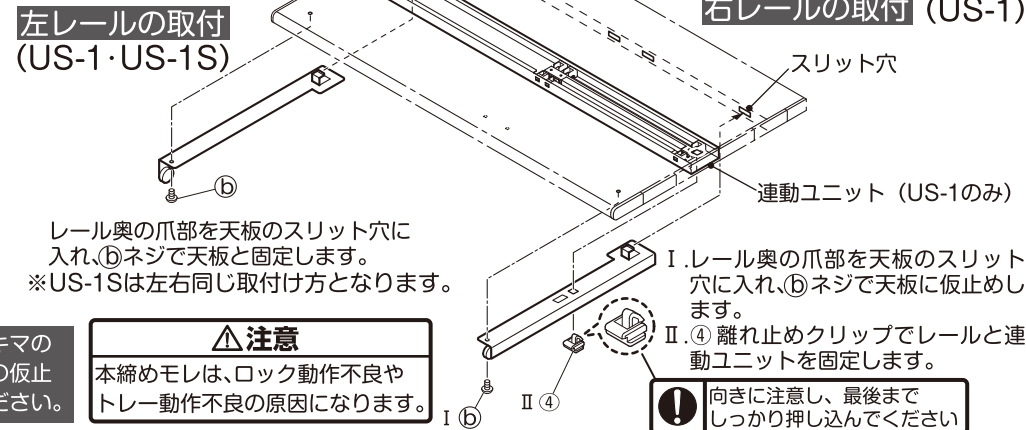
❗ 向きに注意し、最後までしっかり押し込んでください

左レールの取付 (US-1・US-1S)



※最後にトレイの動作確認及びスキマの納まりを確認後、トレーレールの仮止めしたネジを全て本締めしてください。

右レールの取付 (US-1)



レール奥の爪部を天板のスリット穴に入れ、⑤ネジで天板と固定します。
※US-1Sは左右同じ取付け方となります。

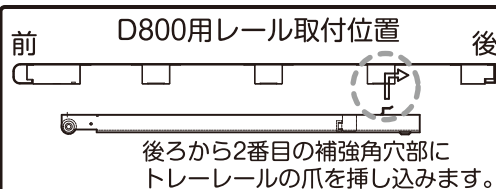
注意

本締めモレは、ロック動作不良やトレイ動作不良の原因になります。

レール取付手順のポイント

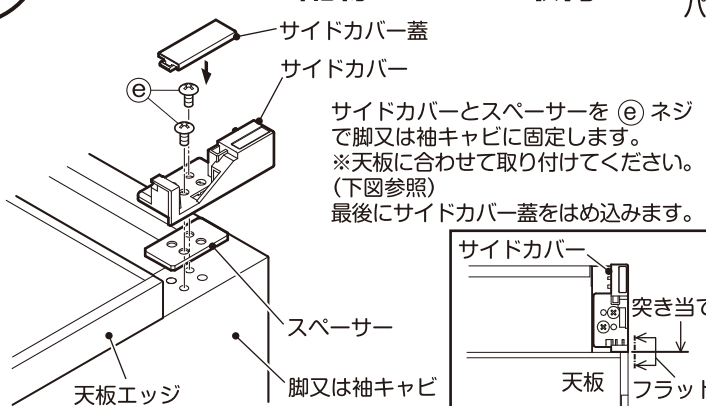
- ① M4×10 レール固定ネジ
- ② 離れ止めクリップ
- ③ M4×10 レール固定ネジ

※US-1 (連動ユニット付の場合)

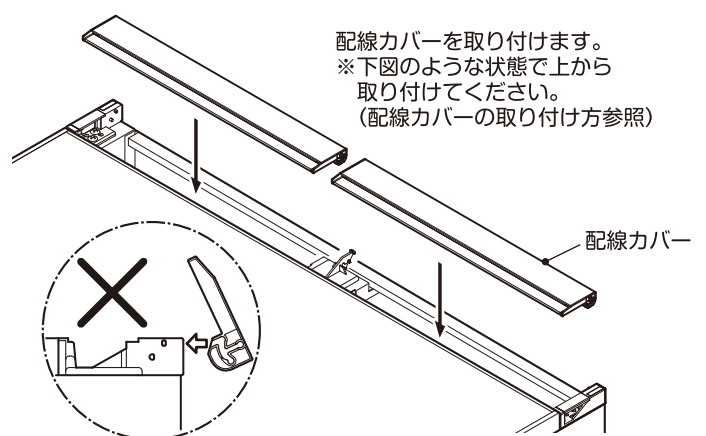


8 サイドカバー・配線カバーの取付

※デスクトップパネルを取り付ける場合はパネルの組立説明書も参照してください。

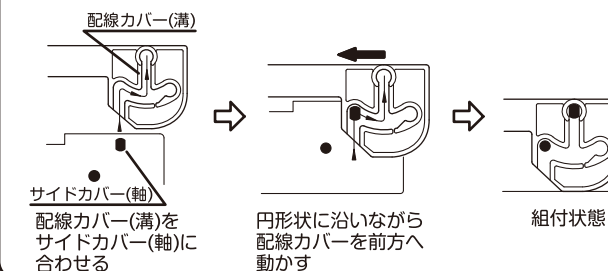


配線カバーを取り付けます。
※下図のような状態で上から取り付けてください。
(配線カバーの取り付け方参照)

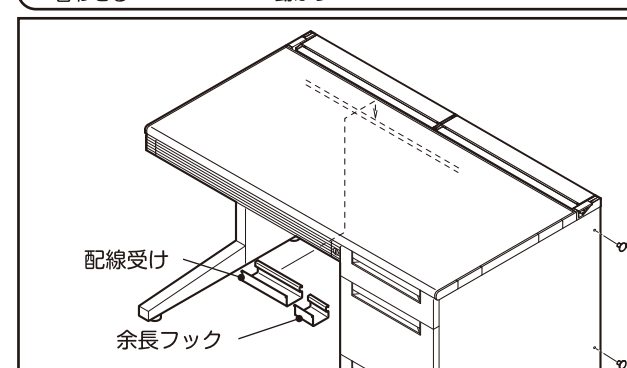


配線カバーの取り付け方

配線カバーの両サイドにある円状の溝をサイドカバーの軸上に合わせ、溝に沿いながら取り付けてください。



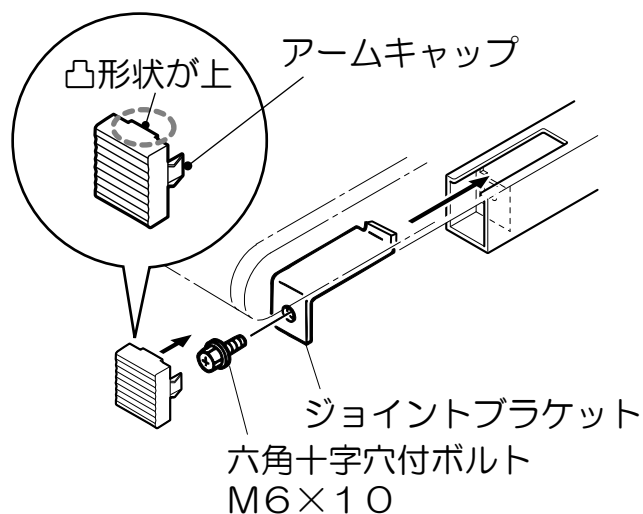
配線受け・余長フックを幕板補強部に取付けてください。
※袖机の場合は、最後にキャビネット側面のネジ穴に①ナットキャップを取り付けてください。



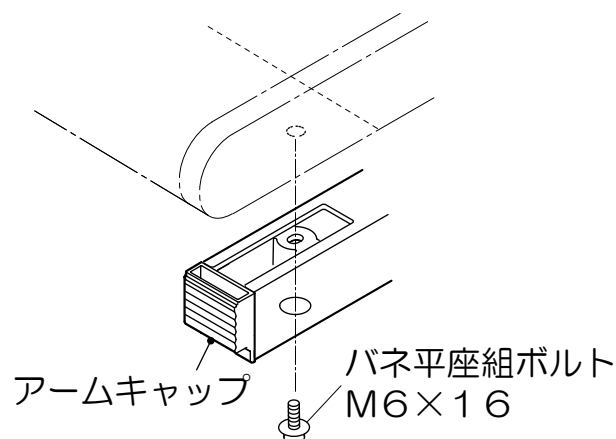
プラス株式会社

💡US-1の施工方法が変わります

US-1デスクのトレーラッチ対応に伴い、脚部の組立方法が変更になります。施工説明書と添付品が異なる場合は下図を参照して組立てを行ってください。



トレーラッチ対応前の組立て方

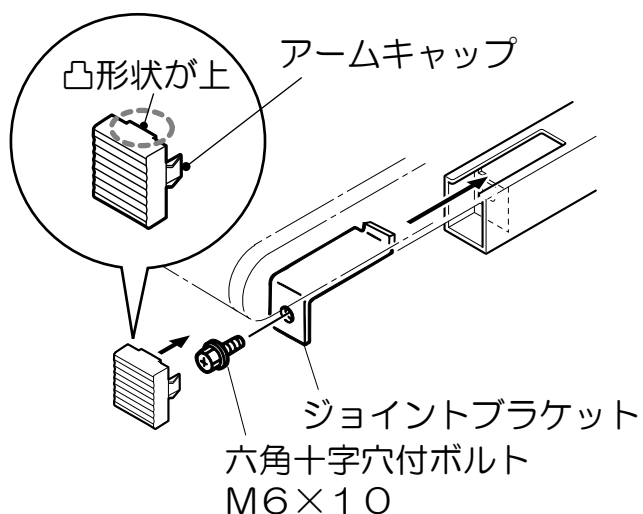


トレーラッチ対応後の組立て方

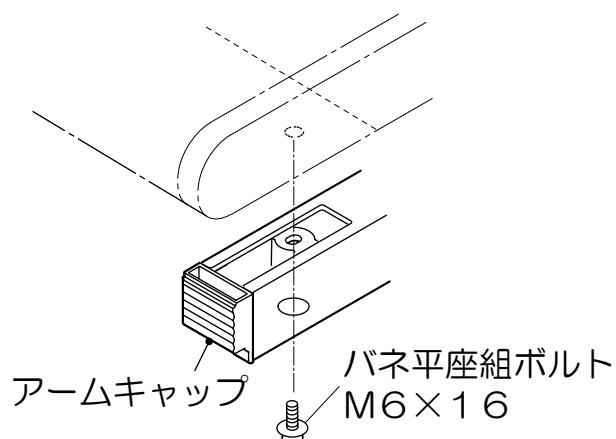
Z8420732

💡US-1の施工方法が変わります

US-1デスクのトレーラッチ対応に伴い、脚部の組立方法が変更になります。施工説明書と添付品が異なる場合は下図を参照して組立てを行ってください。



トレーラッチ対応前の組立て方



トレーラッチ対応後の組立て方

Z8420732